

下関市の魅力

下関市は、本州最西端に位置する人口約24万の都市です。



関門海峡



角島大橋

豊かな自然

三方が海に開かれている。

温暖な気候

1年を通して、比較的温暖で過ごしやすい。気候に恵まれている。

住みやすさ

新幹線、在来線、高速道路など、交通の利便性が高い。

- 新下関⇄博多駅間 新幹線で28分
- 下関駅⇄小倉駅間 在来線で13分

食

海の幸 ふく、ウニ、クジラ、イカ など

山の幸 しし鍋、豊田・豊北なし など



ふく刺し



うにめし



特牛(こつとい)いか



わさび



豊田・豊北なし



菊川そうめん

歴史のまち

幕末・維新の歴史が多く刻まれ、古くから海峡のまちとして栄えた下関。明治維新発祥の地でもあります。



高杉晋作回天義挙像



赤間神宮

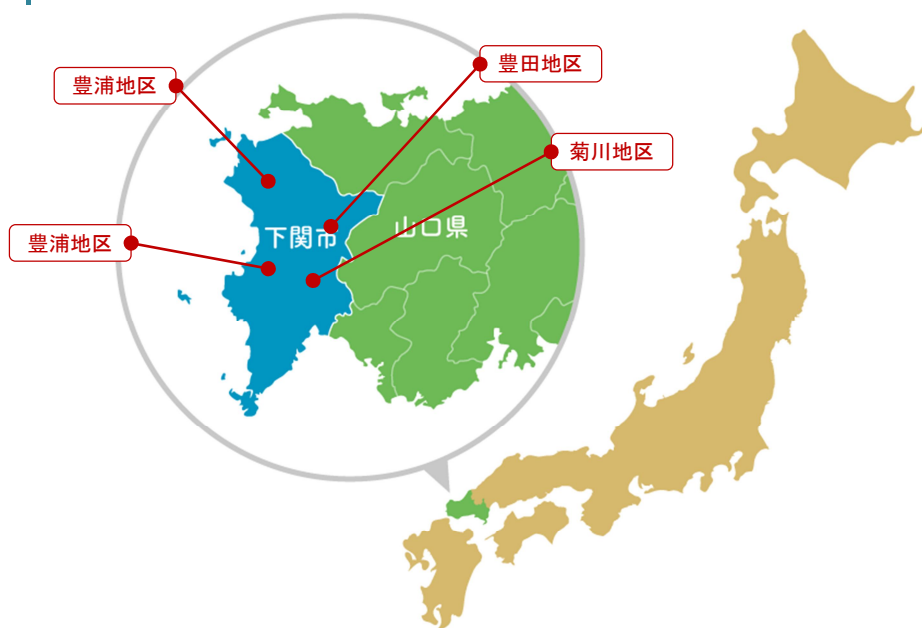
地域おこし協力隊員の募集にあたって

魅力いっぱいの下関市ですが、現在本市は全国平均を上回る速さで人口減少、高齢化が進むなど厳しい状況にあります。またその他にも都市部空洞化・中山間地域の過疎化、基幹産業の低迷など諸課題を抱えていることから、ICT（情報通信技術）の活用による地域課題の解決と市民生活の質及び利便性向上を目指すスマートシティの実現に向けて産官学で連携して取り組んでいるところです。

このたびは市が推進しているスマートシティに向けた取組のサポートをしていただける方を募集します。あなたのICTスキルや経験を、地域のニーズや課題を踏まえたサービスの改善、新たな提案として活用してみませんか？（具体的な活動例は募集要項をご確認ください。）

※現在本市では、内日地区1名、菊川地区1名、豊田地区1名、豊浦地区3名、豊北地区2名、市内全域を活動地域とするミッション型（DX推進、空き家リノベーション）の隊員2名の合計10名が地域おこし協力隊として活動中で、地域の課題解決に貢献いただいています。

下関市の位置



※今回募集する地域おこし協力隊員（スマートシティ推進）については、市内全域が活動場所です。